

記事

[Toshihiko Minamoto](#) · 2023年1月24日 4m read

ZPM簡単実装クックブック

ZPM は、InterSystems IRIS データプラットフォーム用のアプリケーションやモジュールと連携するように設計されています。モジュールを管理するためのCLIであるZPN Clientと、モジュールやメタ情報のデータベースであるThe Registryの2つのコンポーネントで構成されています。ZPM を使用して、モジュールの検索、インストール、アップグレード、削除、公開を行うことができます。ZPMを使用すると、ObjectScriptクラス、フロントエンドアプリケーション、Interoperabilityプロダクション、IRIS BIソリューション、IRISデータセット、またはEmbedded Pythonホイルなどのあらゆるファイルをインストールできます。

今日、このクックブックは3つのセクションについて説明します。

1. ZPMのインストール
2. モジュールの作成
3. Registry内のモジュールの検索、インストール、公開

1. ZPMのインストール

- ZPM最新バージョンのダウンロード（1つのXMLファイルです）[ダウンロードリンク](#)
- ダウンロードしたXMLをIRISにインポートし、IRISターミナルを開き、次のようにコマンドを入力するだけでIRISにデプロイされます。

```
write $SYSTEM.OBJ.Load("C:/zpm.xml", "c")
```

注意："C:/zpm.xml"は、ダウンロードしたXMLファイルのパスです。このステップはしばらく時間がかかるかもしれません。

- インストールが完了したら、zpm とタイプして Enter キーを押すと、zpm シェルが表示されます。

```
USER>zpm
```

```
=====
|| Welcome to the Package Manager Shell (ZPM).                               ||
|| Enter q/quit to exit the shell. Enter ?/help to view available commands ||
=====
zpm:USER>|
```

2. モジュールの作成

モジュールの作成を始める前に、ダウンロード用のファイルを格納したフォルダを用意する必要があります。そこで、zpm というフォルダをCドライブに作成しました。

コマンド generate C:/zpm を実行します。

必要な項目をすべて指定すると、最初のモジュールが正常に生成され、次のような画面も表示されます。

注意：

1. モジュールのバージョン(module version)はセマンティックバージョンングを使用しています
2. モジュールソースフォルダ(module source folder)は、すべてのクラスファイルが格納されているフォルダです。
3. zpm にはウェブアプリケーション(Web application)と依存関係(Dependencies)を追加するオプションもありますが、この例では空白にしておきます。

ここで、ファイルエクスプローラを開くと、以下のスクリーンショットのように、「module.xml」というファイルが表示されるはずですが。

コマンド "`load C:/ZPM`" をタイプします。タイプすると、モジュールが再ロードされ、検証され、コンパイルされ、アクティブ化されます。

3. Registry内のモジュールの検索、インストール、公開

最新のRegistryで利用可能なパッケージを検索します：`zpm:USER>search`

最新のRegistry からパッケージをインストールする

例として、`zpmshow`というモジュールをパブリックRegistryにインストールする方法を説明します：

`zpm:USER>install zpmshow` (コマンドは、"`moduleName`" をインストールします)。

ロード後、モジュールを公開します：`zpm:USER>publish myFirstZPMDemo`

`zpm:USER>search` を使って公開を確認することができます。この場合、"`myfirstzpmdemo 0.1.0`" が最新のRegistryにあることがわかります。

注意：モジュールを公開しているときに、次のようなエラーが発生した場合："`エラー！`"

発行モジュールにおいて、何か問題が発生しました (`ERROR! Publishing module, something went wrong`) " と表示される場合、最新のRegistry のステータスが有効で利用可能であることを確認してください。

`zpm:USER>repo -list` で最新のRegistryの状態を確認することができます。

ビデオ：[こちらをクリックしてください](#)

[#InterSystems Package Manager \(IPM\)](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/zpm%E7%B0%A1%E5%8D%98%E5%AE%9F%E8%A3%85%E3%82%AF%E3%83%83%E3%82%AF%E3%83%96%E3%83%83%E3%82%AF>